

令和元年北秋田市議会 12 月定例会行政報告

北秋田市議会 12 月定例会が開催されるにあたり、9 月 9 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

令和元年度職員採用試験については、9 月 1 日に実施した大学卒業程度一般行政、建築士及び土木技師の職員採用試験第 2 次試験合格者 2 名を 9 月 20 日付けで告示しております。また、10 月 20 日に高校卒業程度一般行政、障がい者採用一般行政、消防吏員の第 1 次試験を北秋田市交流センターにて実施しました。高校卒業程度一般行政に 15 名、障がい者採用一般行政に 3 名、消防吏員に 8 名が受験し、高校卒業程度 11 名、障がい者採用 3 名、消防吏員 6 名の第 1 次試験合格者を 10 月 25 日付けで告示しております。11 月 2 日には、同試験の第 2 次試験を実施しております。

また、11 月 5 日から 12 月 23 日までの間、大学卒業程度一般行政、建築士及び土木技師の職員採用試験（後期）の募集を行い、令和 2 年 1 月 12 日に採用試験を実施することとしております。

台風 19 号に係る災害対応に伴う応援職員の派遣については、10 月 16 日、被災市町村応援確保調整本部から秋田県へ宮城県角田市の対口支援団体に決定した旨の連絡があり、罹災証明書の発行に係る家屋の被災認定調査とごみ集積所運営への派遣要請がありました。当市からは 10 月 20 日からの第 1 班に家屋の被災認定調査とごみ集積所運営へそれぞれ 1 名を派遣し、10 月 24 日からの第 2 班には家屋の被災認定調査に 1 名を派遣しております。

10 月 12 日から 13 日にかけて、秋田県に接近した大型で非常に強い台風第 19 号に伴い暴風雨の影響による被害が発生するおそれがあると見込まれたことから、災害警戒部を設置し、情報の収集に努めるとともに自主避難所を 4 か所開設しました。自主避難された方は、18 世帯 19 名となりました。なお、市道への倒木があったものの人的被害等はありませんでした。

<総合政策課関係>

9 月 20 日、東京都において、11 月 2 日から 4 日にかけて実施する関係人口等の構築のための「マタギイズムの継承ツアー」の事前説明会を開催し、マタギ文化に興味のある方など 15 名の来場者

に本市の魅力や新人マタギからマタギの魅力と北秋田の暮らしを紹介したほか、ツアー内容について情報提供を行いました。

9月21日、ポランファームにおいて、本年度2回目となる出会い創出イベント「チルするBBQ」を開催しました。市内及び近隣市町村より、男性12名、女性7名が参加し、ピザづくり体験やバーベキューパーティーを通して交流が図られました。

9月23日、宮城県において開催された、県等主催「Aターンフェア in 仙台」に企業49社、県内7自治体等とともに出展し、秋田県への就職と移住を検討している社会人や学生など約40名の来場者のもと、本市の制度や北秋田暮らしの情報提供を行いました。

10月1日、新たな地域おこし協力隊として東京都から移住した佐藤高博さん（旧森吉町出身）に対し、移住コーディネーターとして委嘱状を交付しました。佐藤さんは、「これまで培ってきたグラフィックデザイナーとしての経験を活かしながら、北秋田市の魅力を県外の人に伝えて、移住や関係人口を増やしていきたい」などと抱負を述べました。

10月26日、東京都で開催された、県主催「いいな♪AKITA 移住・交流フェア」に本市を含む14の自治体と企業8社が参加し、秋田県への移住を検討している多くの来場者に北秋田暮らしをPRしたほか、本市ブースを訪れた7組7名の移住相談にあたりました。

10月27日、東京都で開催された、県等主催「Aターンフェア in 東京」に企業49社と本市を含む7自治体が参加し、秋田県への就職と移住を検討している社会人や学生など約120名の来場者のもと、移住相談にあたりました。

11月2日、東京都において、第8回あきた県北合同移住交流フェアを開催しました。今年度2回目となる本フェアには、北秋田市、能代市、大館市、鹿角市の4市に、新たに八峰町、藤里町が加わり、4市2町が連携して実施しました。本市ブースには4組5名が訪れ、ご当地クイズや地元特産品のPRを通じて本市の制度や北秋田暮らしの情報提供を行ない、秋田県北地域への移住を意識づけるイベントとなりました。

11月2日から4日までの3日間の日程で、マタギや狩猟に興味のある方を対象に、関係人口等の構築のための「マタギイズムの継承ツアー」を実施し、首都圏などから10組13名が参加しました。打当マタギのシカリである鈴木英雄氏と一緒に山（熊の生息地）を歩き、熊の爪を使ったアクセサリ作り体験やくまくま園で熊の生態・行動を学んだほか、マタギを囲んでの熊肉などのジビエ料理を堪能し、交流を通して北秋田の豊かな自然と風土を肌で感じていただきました。参加者には、今後も市の情報を提供しながら、将来的な移住も見据えた関係の構築につなげてまいります。

11月22日、東京都で開催された、県主催「秋田県地域おこし協力隊募集・マッチングイベント」に本市を含む6自治体が参加し、来場された方に対して、本市で募集している地域おこし協力隊（移住コーディネーター1名、観光振興コーディネーター2名）の案内を行いました。

11月23日、鷹巣駅前のHOLT0 cafe&galleryにおいて、本年度第3回目となる出会い創出イベント「佐金酒夜（サキンナイト）」を開催し、男性7名、女性5名が参加しました。参加者は特製

料理を肴に日本酒の知識も深めながら、互いに交流を深めました。

大館能代空港の利用促進を図るため、搭乗者数が落ち込む閑散期の対策として、12月から来年3月までの期間において、同空港を利用する市民に対する助成制度の運用を開始しました。

<内陸線再生支援室関係>

秋田内陸線を活用したスポーツ交流については、「秋田内陸線グラウンド・ゴルフ交流大会」が9月20日に大野台ハイランドグラウンドゴルフコースを会場に開催されました。この交流大会は、秋田内陸線の利用促進、沿線住民の交流と仲間づくりを目的として始まり、今年で13回目を数え、北秋田市、仙北市、大館市や大仙市の愛好家94名の参加により競技が行われ、交流を深めました。また、9月28日には「第22回あきた南北ジュニア強化サッカー交流大会」が、鷹巣陸上競技場で開催され、県南3チーム、県北6チームによる熱戦が繰り広げられました。

秋田内陸線の乗車促進として行われている「秋田内陸線阿仁のごっつおまつり」が10月26日に阿仁庁舎前駐車場を会場に開催され、内陸線沿線の名物や旬の食が「ごっつお屋台」として出店し、特設ステージでは、ハローキティやヒーローショーのほか太鼓や踊りなどが披露され、会場を訪れた1,100名を超える家族連れで大変賑わいました。

財 務 部

<財政課関係>

令和元年8月1日から令和元年10月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500万円以上（消費税含む）		令和元年8月1日～令和元年10月31日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
森吉庁舎旧議会棟解体工事	R 1 . 8 . 8	5,918	(有)米広組
土地情報管理システム賃貸借業務	R 1 . 10 . 29	17,153	(株)両備システムズ
財務部 2件		23,071	
子ども・子育て支援システム改修業務委託	R 1 . 9 . 4	8,555	(株)アイシーエス秋田支店
旧竜森地区コミュニティセンター解体工事	R 1 . 9 . 12	5,808	(有)長岐建設

健康福祉部 2件		14,363	
北秋田市プレミアム付商品券取扱業務委託	R 1. 8. 1	54,677	北秋田市商工会
道の駅あに空調設備取替工事	R 1. 8. 9	17,263	(有)片岡電気工事
クウィンス森吉揚湯ポンプ更新工事	R 1. 9. 5	10,065	(株)鹿渡工業
産業部 3件		82,005	
橋梁補修詳細設計業務委託(日景橋)	R 1. 8. 8	6,600	東日設計コンサルタント(株)秋田支店
北部地質調査業務委託(鷹巣処理区)	R 1. 8. 8	9,350	柴田工事調査(株)北秋田営業所
北部第二管渠詳細設計業務委託(鷹巣処理区その1)	R 1. 8. 8	9,900	日本水工設計(株)北秋田事務所
公共下水道台帳作成業務委託	R 1. 8. 9	5,830	(株)パスコ秋田支店
橋梁補修工事(坊沢大橋)【1工区】	R 1. 8. 29	92,290	秋田土建(株)
橋梁補修工事(坊沢大橋)【2工区】	R 1. 8. 29	75,240	秋田土建(株)
橋梁補修工事(葛黒橋)	R 1. 8. 29	48,950	(有)丸栄建設
道路改良工事(その他市道 綴子家の下線)橋梁下部工	R 1. 8. 29	49,940	朝日建設(株)
橋梁補修詳細設計業務委託(三両橋)	R 1. 9. 5	5,280	東日設計コンサルタント(株)秋田支店
道路改良工事(その他市道 綴子家の下線)	R 1. 9. 12	75,570	(株)津谷組
橋梁補修工事(鎌沢橋)	R 1. 9. 12	110,770	秋田土建(株)
鷹巣浄化センター細目自動除塵機補修工事	R 1. 9. 19	8,250	大館桂工業(株)北秋田営業所
トンネル補修工事(根子トンネル)	R 1. 10. 10	85,250	秋田土建(株)
用地測量業務委託(2級市道 神成大岱線)	R 1. 10. 25	5,225	(有)木村測量設計事務所
ます設置工事(鷹巣処理区その10)	R 1. 10. 25	5,456	(株)大川建設
建設部 15件		593,901	
鷹巣中学校通級教室増築工事	R 1. 8. 8	20,438	(有)米広組
鷹巣中学校 スクールバス車庫建築工事	R 1. 9. 12	28,160	(有)小坂工務店

スクールバス（2WD）	R 1. 9. 5	7,370	(有)丸栄建設
スクールバス（4WD29人乗）	R 1. 9. 5	8,696	(資)平塚自動車商会
森吉球場照明鉄塔等撤去工事	R 1. 10. 25	36,300	秋田土建(株)
教育委員会 5件		100,964	
合計 27件		814,304	

<税務課関係>

今年5月より宮前町庁舎耐震補強工事及び改修工事を行っていましたが、1階の執務スペースの耐震補強及び改修が完了したことから、これまで2階で業務を行っていた税務課を1階に移動し、段差解消のためのスロープの設置やローカウンタへの変更を行い、市民が利用しやすい環境を整えながら10月21日より業務を開始いたしました。

また、きめ細やかな収納対策の取組として、日中相談に来られない方のための夜間納税相談窓口を10月17日、24日の計2回開設しております。

市民生活部

<生活課関係>

秋の全市一斉クリーンアップが10月20日に開催されました。当日は天候にも恵まれ、各自治会・町内会から4,069名の皆様にご協力をいただきました。

古着、古布と水銀製品の無料回収事業については、10月19日、20日、26日、27日の計4日間、本庁舎と各総合窓口センター3か所で実施しました。今年度は回収の日数と場所を増やし、231世帯からご協力をいただきました。

北秋田市し尿処理施設長期包括的運転管理業務委託に係る事業者選定審査委員会が10月29日に開催され、施設の運転管理業務を行う事業者が選定されました。令和2年4月1日稼働に向け適切な運転管理が行えるよう準備を進めてまいります。なお、し尿処理施設建設工事については、10月末の進捗率は75%となっております。

クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設において、11月10日に啓発イベントが開催されました。子どもから大人まで88名が来場し、見学者向け設備の開放、映像、展示等をとおして、環境に関する意識の向上が図られました。

全国地域安全運動が10月11日から20日まで実施されました。運動初日の11日には北秋田警察署において防犯協会、防犯指導隊、少年保護育成委員会など関係団体による出動式とパレードが行われ、街頭での安全・安心なまちづくり活動の推進について呼びかけが行われました。

市民提案型まちづくり事業の第3回審査委員会が10月24日に開催され、1団体が採択されました。これにより、本年度の採択は5団体となりました。

男女共同参画社会づくり講座を11月5日に市民ふれあいプラザにおいて開催しました。あきたF・F推進員をはじめ、一般、事業所、人権擁護委員、各地区婦人会など70名が参加し、「整理収納で心も豊かに暮らす」をテーマとした講演と、「そろそろ考えようあなたの明日」についてのグループ討議が行われ、子どもの成長や家族の介護、自身の老後の生活など、人生の様々な場面で整理収納の見直しが必要であることを学びました。

<市民課関係>

令和元年10月末現在の住民登録者数は31,555人（内外国人164人）で、その内訳は、男14,779人（同19人）、女16,776人（同145人）、世帯数は14,036世帯（内外国人を含む世帯155世帯）となっております。

個人番号カードについては、10月末現在で交付（作成）申請枚数が3,746枚で、申請枚数の人口に占める割合は11.9%となっております。地方公共団体情報システム機構（J-LIS）から市に順次送付されてきており、交付枚数は2,937枚となっております。また、通知カードについては、受け渡しできずに市が保管している件数は、10月末現在で79件となっております。また、10月19日、20日に開催された北秋田市産業祭において「マイナンバーカード取得促進」コーナーを設け申請受付及びPR活動を実施したところ、400人以上が立ち寄り63人が申請しました。

国民健康保険については、10月末現在の加入世帯数は4,655世帯、被保険者数は6,795人（内、一般被保険者数6,782人、退職被保険者数13人）で、その内、前期高齢者は、3,952人となっております。

後期高齢者医療制度の、10月末現在の被保険者数は7,842人で、その内若年障害者認定数は212人となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

消費税率の10%への引上げに伴い、家計の負担緩和や地域の消費下支えのために、住民税非課税の方と子育て世帯を対象に、プレミアム付商品券事業が実施されています。当市の対象は、非課税の方が8,392人、子育て世帯の世帯主が442人で、11月19日現在の販売額は40,944千円、

販売進捗率は22.7%となっており、販売及び使用期間は来年2月29日までで、市内の260店舗で使用することができます。

こども福祉関係は幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、保育所や認定こども園を利用する満3歳以上児のすべての児童と満3歳未満児の非課税世帯について保育料が無料となりました。

10月1日時点で北秋田市内の保育園等を利用している児童798名の内、満3歳以上児全員(468名)と、満3歳未満児330名の内122名の保育料が無料となっているほか、無償化対象外児童についても、市独自助成及び県との共同事業により、保育料軽減を行っております。また、新たに費用負担が始まった満3歳以上児の副食材料費(月4,500円)については、468名の内179名は無料、193名は1/2助成、96名は1/4助成を行っております。

<高齢福祉課関係>

敬老式については、9月5日から9月18日まで地区婦人会や自治会、小学校、保育園の協力のもと、市内十箇所で開催されました。対象者7,723人(施設入所者を除く)のうち1,757人(参加率22.75%)の参加者が、お互いの長寿を祝いました。

福祉の雪事業については、除排雪や雪下ろし等により冬期間の在宅生活の支援のため、10月から申請受付と事業者の登録を行っております。

介護保険事業については、10月末現在の要支援・要介護認定者数が2,782人(前年同期比44人増)で、内サービス受給者が2,332人(前年同期比31人減)、認定者に対する受給率は83.83%(前年同期比0.21%減)でした。また、日常生活支援総合事業該当者として要支援の認定を受けずに訪問介護相当サービス、通所介護相当サービスを利用している方が、10月末現在で51人おります。

認知症サポーター養成講座については、4月から10月まで計6回、地域のサロンや郵便局、小中学校で開催し、160人が認知症に対する正しい知識と理解を深めました。

生活支援サポーター養成講座については、11月毎週火曜日の4回、市民ふれあいプラザにおいて開催し、参加者20人が地域で活動する担い手として生活援助技術や介護予防に関する知識を学んでおります。

<医療健康課関係>

健康増進事業については、10月1日に今年度2回目となる市民ウォークを「空港スカイウォーク」と称して実施し、67人が参加し、ウォーキングを通した日頃の運動の習慣づけを啓発しております。

10月19日、20日の北秋田市産業祭での健康づくりコーナーでは、体組成測定や骨密度、血管観察、またキッズコーナーも開催し、各コーナーとも好評で2日間で延べ646人の方においでいただきました。

成人検診事業では、「ホリデー検診」として10月20日に特定健診及びがん検診を実施しました。検診前には電話や通知による受診勧奨コールリコールを行い、検診受診を勧めております。

心の健康づくり事業については、9月13日に「心の絆号」を運行し、43人が参加し内陸線の列車内で笑いヨガやギター演奏による合唱など実施し交流しております。

「心の健康づくりネットワーク会議」を11月7日に開催し、19人の委員に委嘱状の交付しております。当日は16人の委員の方が出席し、自殺対策の進捗状況等や子どもの相談機関の啓発について協議しております。

食育推進事業として、11月9日に市民ふれあいプラザにおいて「食育フェスタ」を開催し、秋田大学教授の佐々木信子氏による特別講演「秋田の食文化のゆくえ」には201人が参加しました。また、講演の前にむし歯のない5歳児の表彰と75歳以上のよい歯の認定式を行っております。

<診療所関係>

8月から10月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科2,038人で前年同期対比54人(2.6%)の減、外科2,160人で前年同期対比208人(8.8%)の減、歯科770人で前年同期対比34人(4.6%)の増となっております。次に、合川診療所では1,828人で、前年同期対比159人(8.0%)の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科3,270人で前年同期対比211人(6.1%)の減、小児科434人で前年同期対比61人(16.4%)の増、整形外科684人で前年同期対比73人(9.6%)の減、脳血管外科134人で前年同期対比11人(7.6%)の減、心臓血管外科20人で前年同期と同数となっております。今後も、地域住民の医療と健康を守るため安定した診療所運営を心がけてまいります。

阿仁診療所改築工事については、現在、内装工事の床、壁等の仕上げ段階に入っており、10月末の進捗状況は9割程度となっております。

産 業 部

<農林課関係>

今年の水稲については、東北農政局によると、県北の10アール当たり予想収穫量は、前年比40キログラム増の581キログラム、作況指数は全県と同じ104の「やや良」となりました。全国的に多発したカメムシによる被害が主な要因となり、JA秋田たかのす管内の1等米比率は11月6日時点で90.8%と前年比5%以上のマイナスとなっております。

今年の水稲については、高温・干ばつ・水不足による生育不良等による収穫の遅れが発生したものの、目立った病害虫の発生もなく、作物によってばらつきはありますが出荷量は概ね平年並となっております。

今年度の経営所得安定対策については、316件の加入・交付申請がありました。「水田活用の直接支払交付金」は戦略作物助成と産地交付金を合わせて7億4千万円、「畑作物の直接支払交付金」は1億4千万円で、総額8億8千万円の交付となる見込みです。

第142回秋田県種苗交換会については、大館北秋田地域林業成長産業化協議会のブースを設置し、協議会の取り組み等をPRするとともに、林業・森林管理に関する相談窓口を開設しました。

鳥獣被害対策については、昨年同時期と比較して捕獲申請で12件減の54件、熊の捕獲頭数で1頭減の38頭となっており、捕獲活動による一定の効果が表れていると考えております。

<商工観光課関係>

商工振興については、10月4日に「市と商工会の意見交換会」を開催し、事業の状況報告、事業者支援施策や地域産業振興施策について意見交換を行いました。

10月19日、20日に鷹巣体育館を会場に「産業で輝く 新時代の北秋田」をテーマとし、第13回北秋田市産業祭が開催され、屋内外の68ブースにおいて事業所の商品紹介や物品販売が行われました。また、巨大迷路や木製のボールプールなど子供も楽しめる遊具の設置やイベントを行い、2日間で延べ10,000人が来場しました。

特産品については、提案公募型特産品活性化推進事業による募集を行い、1事業者から2品の応募があり10月9日の審査会において1品を認定し、今後の新たな特産品として商品化に繋げてまいります。

10月19日、20日には東京都「板橋区民祭り」、11月2日から4日には友好交流都市協定を締結している国立市の「天下市とあきの市民まつり」、11月10日には茨城県土浦市の「日立建機フェスティバル」、11月21日、22日には東京都板橋区ハッピーロード大山商店街で北秋田市秋イベントが開催され、大勢の来客で賑わう中、市の特産品や農産物の販売と観光PRを行いました。

企業誘致関係については、10月9日に「北秋田市誘致企業懇談会」を開催し、秋田県におけるデジタルイノベーションの推進についての講演や市内誘致企業との意見交換を行いました。10月24日には「秋田県 東海地区企業懇談会 in NAGOYA」が開催され、東海地区の企業に対し市の企業誘致制度の紹介と意見交換を行いました。

紅葉時期の観光振興については、森吉山阿仁ゴンドラの利用客数は7,826人（昨年9,311人）で昨年度より1,485人の減となっております。また、太平湖遊覧船については、小又峡において痛ましい事故が発生しましたが、利用客数としては2,297人（昨年1,914人）で昨年度より383人の増となっており、10月末をもって今年度の営業を終了しております。小又峡を散策される観光客の安全対策については、引き続き秋田県と協力しながら対策を図ってまいります。

11月4日をもって今年度の営業を終了しております「くまくま園」の来園者は18,289人（17,899人）となっており、昨年度より390人の増となっております。

秋田県ハイヤー協会北秋田支部に運行を委託している「森吉山周遊乗合タクシー」については、「一般社団法人秋田犬ツーリズム」と連携し、利用者から一目でわかるロゴ入りステッカーを製作しました。10月下旬から配布し、運行車両に掲示することにより利用促進を図っております。

11月30日から地域産品等を活用した宿泊プランに対し助成を行う、北秋田市おもてなし宿泊支援事業を開始し、7施設28プランへの助成を開始いたしました。

建設部

<都市計画課関係>

南鷹巣団地建替事業については、建築本体工事（4棟11戸）及び外構工事が完成し、供用を開始しています。また、解体工事（2棟8戸）に係る工事請負契約を締結し、工事を進めています。

9月に新築されました中央公園休憩所及び中央公園芝生広場のトイレは、12月から3月末まで冬期閉鎖としております。

<建設課関係>

令和元年8月1日から令和元年10月31日までの工事等発注及び完成状況は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
令和元年8月1日～令和元年10月31日	
工事名または業務名等	
道路維持工事（2級市道 美栄金沢線）	排水維持工事（その他市道 福田街線ほか）
道路等維持事業 2件	
道路改良工事（その他市道 綴子家の下線） 橋梁下部工	道路改良工事（その他市道 綴子家の下線）
道路改良工事 2件	
橋梁補修工事（葛黒橋）	橋梁補修工事（鎌沢橋）
トンネル補修工事（根子トンネル）	橋梁補修詳細設計業務委託（日景橋）
橋梁補修詳細設計業務委託（羽立橋）	橋梁補修詳細設計業務委託（三両橋）
秋田内陸縦貫鉄道大野台・合川間相善こ線橋 補修工事委託	
防災・安全交付金事業 7件	

橋梁補修工事（坊沢大橋）第1工区	橋梁補修工事（坊沢大橋）第2工区
道路・橋梁等防災対策事業 2件	

工事等完成一覧表	
令和元年8月1日～令和元年10月31日	
工事名または業務名等	
舗装維持工事（1級市道 李岱羽根山線ほか）	道路維持工事（2級市道 美栄金沢線）
道路等維持事業 2件	
道路改良工事（その他市道 大町～伊勢町線）	道路改良工事（2級市道 摩当～大沢線）
道路改良工事 2件	
道上沢横断排水設置工事（その他市道 露熊釜の沢線）	
橋梁維持工事 1件	
道路災害復旧工事（その他市道 三枚向林線）	
公共土木施設災害復旧工事 1件	

11月12日、市民ふれあいプラザを会場に、地域高規格道路大曲・鷹巣道路整備促進期成同盟会主催による「大曲・鷹巣道路整備促進フォーラム」が開催されました。このフォーラムでは、沿線の各関係団体をはじめ住民・市町村等約350名が参加し、今後も引き続き一体となって整備促進に向けた取り組みを行うことが確認されました。

<上下水道課関係>

上水道事業については、合川地区水道施設解体工事、増沢地区給水取出し工事（第2工区）が完成しております。

簡易水道事業については、三ノ渡地区配水管移設工事が完成しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、面整備工事1件、舗装復旧工事2件が完成しております。

また、循環型社会形成推進地域計画策定業務委託、木戸石処理施設機能診断調査業務委託、公共下水道台帳作成業務委託、及び米内沢浄化センターの実施設計作成委託の4件を発注しております。

消防本部

<常備消防関係>

令和元年9月から10月までの火災件数は、住宅火災3件を含む5件で、火災累計件数が18件（昨年同期：11件）となりました。死傷者が発生する建物火災が発生したことから、火災多発警報を発して防災ラジオ、ホームページ及び巡回等により市民への予防広報を強化しました。暖房機器の使用が多くなる冬期に向けて高齢者世帯の防火査察や住民への火災予防広報に一層努めてまいります。

救急出場件数は266件で、急病が168件と最も多く、次いで一般負傷37件となっています。救急救命士の行った医療処置は血管確保が3件、ブドウ糖投与1件となっています。秋田市内などの三次医療機関への転院搬送は22件となっています。ドクターヘリ要請は7件でした。救助出場件数については、交通事故の8件と水難救助1件となっております。水難救助については、10月8日に小又峡で男女2名が溪流に流され、警察、市、機動隊とともに4日間の救助活動を行いました。

10月13日から緊急消防援助隊秋田県隊は、台風19号で大規模な浸水被害が発生した宮城県伊具郡丸森町で救援活動を行いました。当本部からは、消防車両2台で延べ12名が10月18日まで、孤立した住民の救援と不明者検索、安否確認などの活動を行っております。

9月と10月に行った住民に対する応急手当講習会の開催回数は8回で、296名に応急手当法を指導しております。救急医療週間中の9月9日には、一日救急隊長に委嘱した北秋田市社会福祉協議会の佐藤まゆみ氏に応急手当法習得の街頭活動を行っていただきました。引き続き応急手当法の普及啓発に努めてまいります。

訓練については、10月5日大館能代空港で空港消火救難隊、警察、県北地区医師会、DMAT、県北地区の消防本部が参加し、航空機事故の発生に備えた消火救難総合演習を実施しました。

11月3日から一週間、「秋の火災予防運動」が行われ、初日は市内4か所で地震災害や火災を想定した防災訓練を実施しました。住民の皆様には初期消火や応急手当法、避難方法の手順を確認していただきました。

11月6日、那覇市の首里城の火災を受けて、管内の文化財4か所の特別査察を実施しました。降雪時の避難経路の確保や消火器具の維持管理、喫煙場所の指導を行いました。

<非常備消防関係>

長年にわたる消防の功績が認められ、元鷹巣町消防団分団長 堀部隆一氏（葛黒）と、元鷹巣町消防団分団長を歴任した佐藤政美氏（藤株）が高齢者叙勲の瑞宝単光章を受章されました。

また、秋の叙勲では40年以上にわたり消防団員として活躍されました、元北秋田市消防団分団長 津谷静正氏（坊沢）が瑞宝単光章を受章いたしました。

10月12日、青森市で開催された第25回女性消防団員活性化大会に本市女性消防団員3名が参加し、全国の女性消防団員と交流を深めております。

北秋田市宮前町に、消防車1台と消防器材の格納が可能な第一分団車庫が完成しました。また、阿仁新町に配備されていた消防ポンプ車を更新しました。

11月1日、消防力を維持、確保するため「北秋田市機能別消防団消防OB隊」を結成しました。新たに15名が加わったことにより、消防団員数は663名となりました。

秋の火災予防運動の初日に火災想定訓練が行われ、ポンプ操作や他隊との連携を図りながらの実践的な訓練を行いました。また、消防車両が巡回して予防広報を行ったほか、街頭では女性消防団員が、「イケメンマタギ」「バタもっち」と、住宅用火災警報器の設置を呼びかけました。

森吉総合スポーツセンターでは、消防団員46名が参加して消防ポンプ機能の理解と消火技術の向上を目的に教育研修会を行っています。

市民ふれあいプラザでは、消防団への加入促進を目指し、若手団員11名が参加して意見交換を行いました。

教育委員会

<総務課関係>

令和元年度第2回総合教育会議を11月28日に開催し、今年度の事業の執行状況と来年度の重点施策について意見交換を行いました。

小・中学校の整備については、綴子小学校トイレ洋式化工事が完成しております。また、鷹巣中学校大規模改造工事は年度内の完成に向け、順調に進捗しております。

<学校教育課関係>

合川小学校地域学校協働本部が「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を、鷹巣東小学校PTAが優良PTA文部科学大臣表彰を受けました。また、「秋田県学校関係緑化コンクール」において学校環境緑化の部で鷹巣南中学校が知事賞を、「天皇陛下御即位記念第39回全国豊かな海づくり大会・秋田大会作文コンクール」で阿仁中学校の3年生が環境大臣賞を受賞しました。

埼玉県の共栄大学の教育実習が本市8小学校で行われ、13名の大学生が8月26日から9月20日までの4週間に渡って滞在し、指導方法を学びました。

「県中学校総合体育大会駅伝競走大会」で鷹巣中学校女子が準優勝、合川中学校男子が3位入賞し、いずれも東北大会に出場しました。

10月17日から18日の日程で、県教育委員会主催の「海外交流促進事業」において、タイ王国

教育関係者による学校視察があり、29 名の方々が鷹巣小学校、鷹巣南中学校の授業を参観しました。校長による学校経営説明、授業者との懇談などを通して、北秋田市の教育をアピールする機会となりました。

10 月 19 日、「北秋田市理科・社会科発表会」を合川小学校・合川中学校で行い、多くの小学生が研究の成果を発表しました。

11 月 8 日、教育長・校長プラットフォーム in 大館市・北秋田市があり、市内外の教育長・校長及び国・県の行政関係者等 15 名があきたりフレッシュ学園を視察しました。

<生涯学習課関係>

みちのく子供風土記館開館 30 周年を記念して、「神成滂作品展」を 10 月 7 日から 14 日まで、みちのく子供風土記館で開催し、本市縁の美術工芸家神成滂氏と直木賞作家渡辺喜恵子氏の作品とその功績を紹介しました。

秋田県立近代美術館による「出前美術館－Art が北秋田市にやってきた－」が 10 月 11 日から 14 日まで、文化会館で開催され、芸術に触れる貴重な機会となりました。

北秋田市文化祭実行委員会による「令和元年度北秋田市文化祭」が 10 月 26 日から 28 日まで、文化会館及び市民ふれあいプラザで開催され、演示に 46 団体が出演し、展示に 1,184 点の出展があり、日頃の学習の成果を披露しました。

「第 14 回浜辺の歌音楽祭」を 11 月 3 日に文化会館で開催し、市内の小・中学校、コーラスグループなど 19 団体が合唱を披露しました。また、本市縁のヴァイオリニストの加登萌々子氏による記念演奏を行ないました。

花いっぱい運動推進協議会による「令和元年度北秋田市花だんコンクール表彰式」が 11 月 6 日に行なわれ、市長賞、市議会議長賞、教育長賞など 12 団体、3 個人が表彰されました。

青少年育成北秋田市民会議による「第 21 回子どもたちの伝承芸能合同発表会」が 11 月 9 日に合川小学校体育館で開催され、5 団体が地域に伝わる伝統芸能を披露しました。

「令和元年度伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドシンポジウム」を 11 月 17 日に開催し、今年度の活動を報告するなど世界文化遺産登録へ気運を高めました。

<スポーツ振興課関係>

北秋田市体育協会主催の「第 14 回北秋田市スポーツレクリエーション大会」が、9 月 21 日の北秋田学童野球オールスターを皮切りとし、11 月 17 日までの期間に 15 団体 15 競技が実施され、各競技とも熱戦が繰り広げられました。

9 月 22 日、「2019 北緯 40° 秋田内陸リゾートカップ第 29 回 100 キロチャレンジマラソン大会」が開催され、全国から 1,315 名（100 キロの部 962 名、50 キロの部 353 名）のランナーが参加しました。

10月6日、鹿角市において「第6回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！鹿角大会」が、県内全25市町村の33チームが参加し、9区間32.9キロのコースで行われ、当市から2チームが参加し、市の部で見事5位入賞を果たしました。

10月27日、北秋田市ふるさと大使の押尾川親方（元関脇豪風関）による「北秋田市わんぱく相撲教室」を、旧合川東小学校体育館で開催し、大館・鹿角・県北部の小中学生と市内保育園児64名が参加し、基本となる正しい四股の踏み方やすり足、ぶつかり稽古などに取り組みました。